

大雪山国立公園

山 層 雲 峡 ビ ヅ タ セ ン タ ー

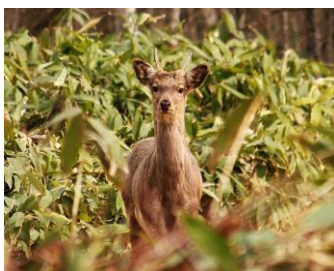
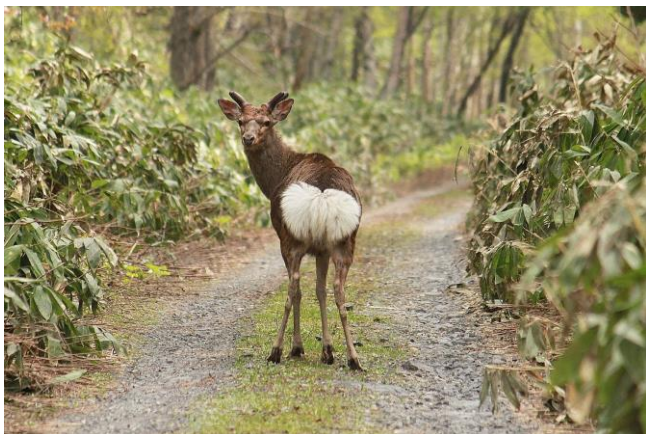


【仔ギツネ～5月】真冬に発情期をむかえて、春先に土の中に掘った巣穴に数頭の仔を産みます。基本、雄が餌を選びますが、1ヶ月もすると夫婦で餌を運ばなければ十分な食料が確保できません。秋には仔ギツネも独立して、生きていくためには単独での狩りが必要です。そのため、時には生きた餌を与え「狩猟訓練」を行います。この仔ギツネ、狩猟・事故・病気などで立派な大人に成長する割合は全体の約2割～3割しかいません。何とか無事に成長してもらいたいものです。また、最近は人家の物置の床下に巣をかまえたり、時には空家も活用しているようです。もし、散策中に巣穴を見つけた場合は、すぐに巣から離れて下さいね。この時期の親ギツネは敏感で、すぐさま巣を放棄してしまいます。仔を啜えて別の巣に移動しますが、この移動時が外敵の眼にさらされ大変危険なのです。また、親ギツネ自体も育児放棄をする可能性があるのです……。この日は、2匹で「じゃれあった」あとに、仲良く巣穴に戻っていきました。注：この日は両親とも狩りに出かけ留守でした。5/下旬・望遠レンズにて撮影。





**【ヒグマの足跡】** 4月下旬、石狩川沿いを散策中「仔グマ」の足跡を見つけました。比較的新しい足跡のため、散策を取りやめ移動しました。この小さな足跡からすると近くには親グマがいたと思われませんが、時間をずらして再度近くに行ってみると、やはり親グマの足跡もありました。日中、気温が上がったため雪がとけ気味で足跡も広がっていましたが、かなり大きめの親熊の足跡でした。この時期の散策は、やはり相当な警戒が必要です。



**【エゾシカの角の一生】**

エゾシカの角は、産まれてすぐにはなく1歳頃から生え始めます。春先には抜け落ち(落角)、新たにまた生え始めます。段階的に角は2又に枝分かれし、翌年に3又、そして次の年に最終的な4又の状態に成熟した大人となります。春に生え始めた角は、少し膨らんだ程度の角でまだ表皮を被っており(袋角)、この時期には1日に3cm程成長します。写真上は袋角の状態から表皮を被ったまま成長したもので、写真左下は、樹木に角をこすりつけて表皮を取った状態のもの、写真右下は、2又に枝分かれしたものです。そして、さらに伸び始め・枝分かれし・そして秋頃には成長が終わり立派な角が出来上がります。これを繰り返して、長く・太く・大きくなっていきます。成熟した大人のシカは、1~2ヶ月の内に60cm程度も伸びます。最大のものになると80cm近くにもなる立派な角を持つシカもいます。 5/上旬~下旬





【雌の奪い合い～オオアカゲラ・4月下旬】

散策中に何やら「けたたましい」野鳥の鳴き声。そばに行ってみると「オオアカゲラ」2羽が、時には地面に落ちながらも鳴き声とともに激しいバトルを展開していました。「繁殖期」かな?と思いきや、よく見ると雄同士……。傍らには雌のオオアカゲラが悠然と「ドラミング」。どうやら、雌の奪い合いのようでした。バトルの最中には羽根が舞い上がるほど激しいもので、鳴き声も意味不明な機械音のような鋭い声。30分程続いた後、片方のオオアカゲラが退散してしまいました。勝ち誇ったかのように「雌」に近寄るも、残念ながら雌は「知らん顔」……。さて、この行方は一体どうなっていくのでしょうか??



【ミンク～4月上旬】

頭胴長約40cm、尾長約30cm、体重約1kg、イタチ科の哺乳類で、海岸や河川、湖沼など水辺に生息する外来種の「ミンク」です。毛皮をとる目的で持ち込まれ、逃げ出した個体・毛皮の需要がなくなり放された個体等が野生化したものです。繁殖は年1回、多くて10頭近くの仔を出産します。姿は今年に入り3度目撃。漁業被害や小型の哺乳類の捕食、在来種のイタチ類の駆逐をするなど生態系への悪影響が懸念されています。



【瑠璃三鳥】写真左から「オオルリ」「ルリビタキ」「コルリ」。その名の通り「瑠璃(るり)三鳥」です。実に美しい色合いの野鳥です。基本、青色系統ですが微妙に色が異なるこの3鳥、野鳥ファンの中でもひととき存在感のある野鳥です。

是非、探しに出かけてみてはいかがでしょうか?

5/下旬





■平成29年度年間講座■

6/11 大雪山麓を歩く 三国峠周辺 (未定)  
7/23 大雪山麓を歩く 清川周辺 (未定)  
詳細はお問い合わせ下さい。01658-9-4400

★★観察会は事前申し込みが必要で★★  
★★詳細についてはお問合せください★★

折って切って開いたら、あらすテキ♪  
子供から大人まで楽しめます。  
参加自由・無料/申し込みは不要です

■2016大雪山フィールドノート写真展■ (日時) 常時展示

(内容)一年を通じた大雪山の自然を写真と解説文で紹介しています。

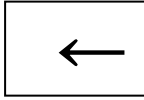
(場所)ビジターセンターレクチャールーム

皆様のお越しを心よりお待ちしております。

しきものカレンダー

Table with columns for months (3月, 4月, 5月) and snowfall data (上川・層雲峡気象). Rows include species names and dates.

【5/21 黒岳の斜面は全面雪です】写真は黒岳頂上直下の様子です。朝晩等、気温が低下した場合は雪面が硬くなり「滑落」の危険が大です。入山される方は、装備を万全に安全な山行をお願いします。無理は禁物です！



発行:大雪山国立公園
Tel 01658-9-4400 / fax 01658-9-4401
アドレス: http://www.sounkyovc.net/
開館時間 6月~10月/8:00~17:30無休・入館無料
11月~ 5月/9:00~17:00月曜日休(祝祭日は翌日)
2017年5月25日発行

動物や鳥たちにも春が来たようです。エゾキウサギ オシドリ
5月下旬
遊びに来て下さい

白黒紙面でご覧の皆様へ ~ パソコンをお持ちの方は、上記のアドレスで公開していますので、そちらもご覧下さい。